

令和元年 11 月 28 日

フォレスターのリコールについて

令和元年 11 月 28 日、株式会社SUBARUより、国土交通省にフォレスターのリコールを届け出いたしました。

リコール届出番号	4611	リコール開始日	令和元年 11 月 28 日
不具合の部位(部品名)	緩衝装置(リヤコイルスプリング)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	リヤサスペンションのコイルスプリングにおいて、鋼材と塗装仕様の組合せが不適切なため、コイルスプリング下部とショックアブソーバーのスプリングシート部に石等が噛みこんで塗膜が損傷すると、コイルスプリングが腐食することがある。そのため、腐食が進行し、最悪の場合、コイルスプリングが折損するおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、リヤコイルスプリングを点検し、該当するものはリヤコイルスプリングを対策品に交換する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スバル	DBA-SJ5	「フォレスター」	SJ5-012235 ~ SJ5-068147 平成 25 年 3 月 25 日 ~ 平成 27 年 10 月 20 日	49,162	
	DBA-SJG		SJG-007986 ~ SJG-028954 平成 25 年 3 月 25 日 ~ 平成 27 年 10 月 20 日	17,446	
	(2 型式)	(計 1 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 25 年 3 月 25 日 ~ 平成 27 年 10 月 20 日	(計 66,608 台)	

※対象車の車台番号及び製作期間の範囲には、対象にならない車両も含まれる場合がありますので、詳しくは最寄りの販売店にお問い合わせください。